

平成30年度
最終報告

はたらくふくおか 最終報告書

はたらくふくおか実行委員会

(NPO法人九州コミュニティ研究所、株式会社ジェイコム九州、福岡市 産学連携課)

(1) 共働のきっかけ・必要性

はたらくふくおか実行委員会は、NPO法人九州コミュニティ研究所(以下、CRIK)、株式会社ジェイコム九州(以下、ジェイコム)、福岡市経済観光文化局 産学連携課(以下、産学連携課)の3者共働で運営しています。民間組織が持つ企画力・デザイン力・コンテンツ制作等の専門スキルと、福岡市が持つネットワークおよび情報リソースをかけ合わせることで、福岡の学生に向け、浸透度の高い情報提供を効果的に実施できると考えました。



事業を提案した理由(CRIKとジェイコム)

事業提案にあたっては、大きく2つの理由があり、1つは新卒社員のネガティブな理由による離職の抑制、もう1つは地元企業の適切なPRを行うことによる採用・就職活動の選択肢を増やすことです。CRIK、ジェイコムともに、さまざまな地元企業やNPOなどへの取材などを通して、福岡市内に多様な職種・就職環境があることを感じているものの、学生には大手企業以外の情報はなかなか伝わっていないのではという感触がありました。もし、学生が就職活動を始める前に、いろんな価値観の企業があることを伝えられたら、「自分の考え方に合いそうな企業」について考えるきっかけが生まれ、「入ってみたい理想していた姿と違う」といったネガティブな理由での離職を減らせるかもしれないと考え、提案に至りました。

創業・大学連携課がこの事業に取り組む理由

当課では、「大学ネットワークふくおか」という、福岡都市圏19大学、福岡商工会議所、福岡市で構成される組織の事務局を担っています。大学生の活動支援が課の目的であるため、当事業は親和性が高く、取り組む意義があると感じています。成果物については、大学ネットワークふくおかの加盟大学を通じ、広範囲の大学生に広報することが可能です。また、福岡商工会議所も会員であるため地元企業の意見も反映したコンテンツ作成を期待できると考えています。

(2) 事業の目的

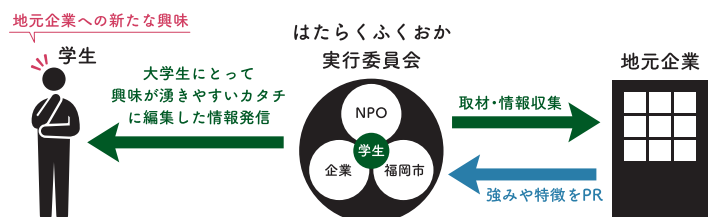
福岡の大学で学ぶ大学生=大切な人材に向けて、「福岡に定着(就職)したくなる情報」を届けることを目的とします。福岡の地元企業の「はたらく現場」をリアルに感じられる情報提供を行い、未来の自分像を想像してもらう機会をつくり、福岡での就職に前向きになることを目指します。

福岡で活躍されている中小企業にスポットを当てた情報収集・発信に力を入れることで、大手企業がクローズアップされやすい就職のシーンに、福岡ならではの企業や職種の存在をPRすることで、多様な選択肢がある就職環境の創出、市内大学生等の福岡への定着促進を図ります。

就職関係の情報の伝わり方(現状)



「はたらくふくおか」が目指すもの



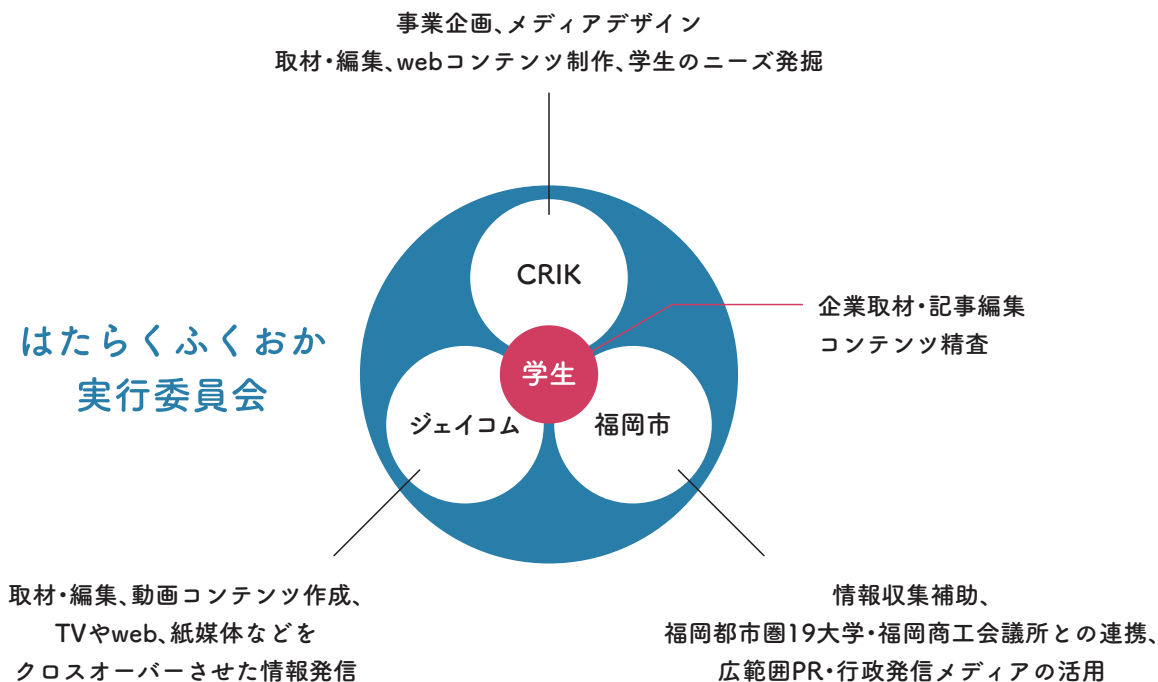
(3) 事業目標

さまざまな仕事に興味を持ったり、身近な福岡の企業について知るきっかけをつくり、就活が始まる“前”に、「この仕事に挑戦してみたい！」と思える仕事に出会える若者を増やすことを目指します。また、福岡の学生に興味を持ってもらいたい企業にとっても、制作したコンテンツを活用いただくことで、これまでと異なる視点で自社をPRすることができ、新しいマッチングの可能性が生まれると考えています。

成果の把握については、主にアンケートとヒアリングにて行いました。制作したコンテンツの主な対象者である大学生から直接意見をもらい、「福岡の企業に興味が出たかどうか」「職業観に変化があったか」等を把握します。地元の特化した企業情報の発信を目的としているため、福岡の大学生からの意見を重要視した成果把握としました。

成果指標	手法・対象	目標数値
webサイトの閲覧ユーザー数やページビュー	Webサイト内にアクセスカウンターを設置	ユーザー：4,000人／年
福岡の企業への就職に対する意識向上者の割合 (大学生アンケート対象者)	事業に関わってくれた大学生に、事業内容と自身の職業観への変化についてアンケートを実施	意識向上者 70%以上
取材企業向けにヒアリング等を行いコンテンツの満足度(魅力をPRできたかどうか)を調査	取材先企業に、掲載内容の満足度についてヒアリング等を実施	満足度 70%以上

(4) 役割分担



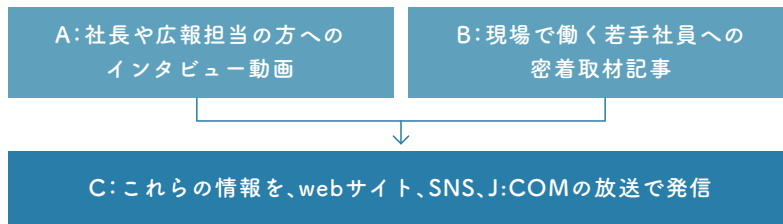
(5) 事業概要

当事業の制作物:はたらく喜びや多様な職業観を“学生目線”で伝えるwebサイト(コンテンツ)

福岡の企業で働く現役の方々の声を、webサイト上の動画や記事コンテンツで発信し、仕事への興味の入り口をつくりま
す。また、動画コンテンツは、webサイトだけでなく、J:COMのコミュニティチャンネル(視聴無料)での放送を行います。

コンテンツの制作には、メインターゲットでもある大学生に**編集部メンバー(以下、大学生編集部)**として関わっていただき
ました。大学生に「**情報を受け取る**」だけでなく、「**情報を集めて発信する**」側になってもらうことで、**より多くの学生に共
感してもらえる内容**になると考えました。大学生編集部メンバーの募集は、福岡市HPでの公募や、大学ネットワークふくお
かを通じて行いました。

サイトコンテンツ概要



A:会社の理念を伝えられる方へのインタビュー動画

大学生とともに、企業を訪問し、仕事(職業)について、一問一答形式のインタビューを実施し、動画で撮影します。ここで
お話しいただくのは、企業の代表者や責任者、広報担当など、会社の歴史や理念などを十分に伝えられる方としています。

B:先輩から話を聞いているようなインタビュー記事

若手社員の方にもインタビューを実施します。先輩の話を聞いているような雰囲気や、代表者や責任者と異なった視点、よ
り学生目線に近いところで、会社や仕事の魅力を伝えていきます。メインインタビュアーは、大学生編集部です。ポイント
としては、「仕事のツライところ」などのリアルな声も合わせて聞くようにしています。その上で「それを踏まえてでも今の会
社にいる理由や、何にも代えがたい喜び」を聞くことが、就職後にギャップを感じ離職してしまうことの抑制につながると
考えているためです。このコンテンツは、文章や写真をベースとしたwebの記事として公開します。

(6) 実施内容

準備段階 平成30年 4月～6月

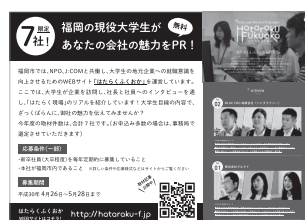
スタッフ ● 実行委員会 総会の開催

スタッフ & 企業 ● 取材希望企業の募集

福岡市ホームページ内に、特設ページを開設し、取材を受け入れていた
だく企業を募集しました。また、福岡商工会議所のメルマガや会報誌にも、
企業募集の旨を掲載していただき、地元企業への周知をはかりました。
取材企業枠7社に対し、16社からの申し込みをいただきました。

【取材決定企業】 * 50音順

- 社会福祉法人 明日へ向かって
- アトム株式会社
- 株式会社カンサイホールディングス
- 株式会社GSタカハシ
- 鳥越製粉株式会社
- 株式会社ヤマツブ
- 株式会社ラップ



▲商工会会報誌 原稿



▲出演企業募集ページ

(6) 実施内容

大学生募集

平成29年6月～平成30年7月

スタッフ
&大学生

大学生編集部向け事業説明会の開催

プロジェクト参加を検討する学生向けに、事業概要および、制作内容、期待することを伝えるための説明会を開催しました。全7回実施し、合計21名の大学生が編集部への参加を希望してくれました。また今年度は、新たな取り組みとして、大学と連携をとり、研究室単位での出張説明会も実施しました。

交流会実施

平成29年8月

スタッフ
&大学生
&企業

取材企業×大学生 交流会の開催

今年度初の取り組みとして、取材企業と大学生の「出会いと学び」をテーマとした交流会を開催しました。昨年度は、大学生にとって、取材に向う企業しか接点が無かったのですが、この交流会を実施することで、それ以外の企業についても、その仕事や働き方を知ることができました。また、企業の目線から見ても、昨年度に比較し、多くの学生との接点が生まれたことで、企業PRや今後の取材でのポイントなどを伝えていただく機会となりました。交流会には、合計25名の大学生と、6社の企業にご参加いただきました。(1社は、当日ご都合のため、欠席となりました)



「はたらくふくおか」大学生編集部メンバー募集!

Hataraku Fukuoka はたらくふくおか 正社員

福岡の地元企業を「はたらく現場」を通じて伝えるような情報を、動画と記事で発信しているwebメディアです!

「発信に挑戦してみたい! 地元企業のリアルな情報を大学生に届けることを目的としています。掲載記事は、福岡で学んでいる関関大・大工大ともに企業を訪問し、記事まとめも行っていきます。もちろん、記事のメンバーはみんな取材好きで記事への編集にも参加していただきます!

ここが学べる! 編集部メンバーのポイント!

- ポイント① 記事の企画・取材・編集・記事の公開まで一貫して行うことができます。
- ポイント② 企業の本質やリアルな現場の様子を取材し、記事にまとめていきます。
- ポイント③ 地元企業のリアルな情報を発信し、地元企業へのPRに貢献することができます。
- ポイント④ 企画・取材・編集・記事の公開まで一貫して行うことができます。

編集部参加者の声!

社員さん、なかなか会えない! 現場のリアルな様子や、企業文化なども取材を通して知ることができました。また、取材先で実際に働く様子や、企業文化なども知ることができました。

「はたらくふくおか」は、NPO法人九州コミュニティ研究所/福岡市共働事業事務局が運営しています。

詳しくはコチラ▶

2018年度 大学生編集部メンバー登録・参加までの流れ

- プロジェクト説明会に参加**
「はたらくふくおか」の事業内容と、大学生編集部メンバーの活動内容について説明会を実施します。編集部に参加してみたい方は、必ず事前に登録してください。事前に編集部に参加するかどうかは、説明会の最後にご自分で決めていただけますので、「ちょっと興味あるかも!」という方も、どうぞお気軽にご参加ください。
- 編集部メンバーに登録**
説明会にご参加いただいた際に、編集部メンバーへの登録用紙をお取りいただき、ご記入いただいた方には、事務局スタッフから登録用紙が送られます。掲載希望の企業は、取材企業と編集部メンバーのスケジュールを合わせて決めます。
- 取材企業との交流会に参加**
取材日以外にも、取材企業の方と話すことができる機会として、交流会を実施する予定です。取材をさせていただく掲載の地元企業の方と知り、取材してみたい企業を決めます。
- 取材&記事制作を実施!**
この交流会では、取材の日程は、各企業と調整をします。2018年7月～2019年1月までの間で、実施する予定です。また、取材にあたっては、事前の打ち合わせを1日、取材当日1日、取材後の記事制作に1日、合計3日間のプログラムとなります。(取材にかかる交通費は事務局が負担します)

プロジェクト説明会の日程

- A 6/20(水) 18:00-19:00
- B 6/26(火) 18:00-19:00
- C 6/30(土) 14:00-15:00
- D 7/2(月) 18:00-19:00

※登録していただいた、どうしても説明会の日程と合わない! という方は、前日までの調整を希望します。お問合せ先はメールにてご連絡ください。

「プロジェクト説明会」参加申し込み方法

①～④の情報を記入し、以下のアドレスまでメールを送信してください。

① hataraku_f@crik.jp ②お名前 ③電話番号 ④参加希望日 ⑤学年

事務局 NPO法人九州コミュニティ研究所 事務所 【住所】福岡市博多区福岡5-6(博多南駅付近)

お問い合わせ先 NPO法人九州コミュニティ研究所 ☎092-710-5871(担当:津島) メール:hataraku_f@crik.jp

▶大学生編集部募集チラシ

はたらくふくおか 2018 特別企画

ふくおかの企業×大学生であい&まなびの交流会

「ふくおかの地元企業を知りたい大学生」を募集!

福岡の地元の企業をもっと知っていませんか? この交流会では、7つの地元企業にお話しいただきます。仕事内容や働き方について、直接話を聞けるチャンスです。参加料金はかかりません。どなたも、お気軽にご参加ください。

※定員は30名です。申込先着順で定員になり次第、締めさせていただきます。

参加企業 (10社)

- 1 社会福祉法人 明日へ向かって (福祉/社会福祉)
- 2 アトム株式会社 (建築/建築/土木/建築/建築/建築/建築)
- 3 株式会社カンサイ (建築/建築/建築/建築/建築/建築/建築)
- 4 株式会社GSタカハシ (建築/建築/建築)
- 5 鳥居製粉株式会社 (食品/食品)
- 6 株式会社ヤマダ (建築/建築)
- 7 株式会社クラブ (建築/建築/建築/建築/建築/建築)

交流会の参加申し込み方法

①～④の情報を記入し、以下のアドレスまでメールを送信してください。

① hataraku_f@crik.jp ②お名前 ③電話番号 ④参加希望日

事務局 NPO法人九州コミュニティ研究所 ☎092-710-5871(担当:津島)

お問い合わせ先 ラフォーテ大博多ビル4階会議室 1203会議室 福岡市博多区博多駅前2-1-1大博多ビル4F

①はたらくふくおか ②はたらくふくおか ③はたらくふくおか ④はたらくふくおか

▲交流会チラシ

交流会の様子



▲まずは企業からの自己紹介



▲企業ごとに班分けし企業の方とコミュニケーション



▲各班とも会話・交流を深めていた

(6) 実施内容

取材・記事制作

平成30年10月～平成31年3月

スタッフ
&企業

取材企業との日程・内容調整

取材させていただく企業とは、必ず事前調整を行います。企業の特徴的な部分やPRポイントについては、スタッフが事前にアンケートやヒアリングを行い、学生が質問を考える際にその情報を提供しました。

スタッフ
&大学生

大学生編集部メンバーとの事前調整

大学生編集部の参加は、1社あたり1～2名としており、企業との日程調整のうえ、希望者を募りました。取材に行くことが決まった大学生とは、取材前に打ち合わせを行い、質問内容の準備やシュミレーション、名刺交換の練習などを行いました。

スタッフ
&大学生
&企業

取材の実施

取材当日は、共働3者のスタッフと、大学生編集部で企業を訪問しました。取材の細かなスケジュールや流れは、受入企業によって異なりますが、「社長(広報担当)へのインタビュー」と「若手社員への密着取材」は同日に行ないました。

スタッフ
&大学生

大学生編集部との記事制作

若手社員への密着取材記事については、記事の制作も、大学生編集部とともにいきます。実際に取材に行った学生とともに、印象に残ったセリフなどをピックアップし、大学生目線で興味・関心が高い内容に仕上げていきます。

スタッフ

動画コンテンツの編集・公開

撮影した社長へのインタビュー動画は、イントロとなる会社紹介を含め、計5分に編集。当日インタビューした内容の中でも、社風や特徴が伝わってくる質問をピックアップし、紹介しています。動画は、ウェブサイトをはじめ、J:COMチャンネルでの放送、YouTubeでの閲覧も可能です。

スタッフ

ウェブサイトへのアップロード

大学生編集部とともに作成した記事および、インタビュー動画は、編集後に取材企業への内容確認を取り、はたらくふくおかのウェブサイトへアップロードしました。

スタッフ

ウェブサイト周知のための広告導入

webサイト認知度向上のため、予算内からweb広告を購入。ブラウザでの検索時に表示を増やすGoogle広告と、アプリ上で表示されるInstagram広告を導入しました。

2018年度 取材企業一覧(7社、取材順)

- 01 株式会社ラップ
- 02 社会福祉法人 明日へ向かって
- 03 鳥越製粉株式会社
- 04 株式会社カンサイホールディングス
- 05 株式会社ヤマップ
- 06 株式会社GSタカハシ
- 07 アトム株式会社



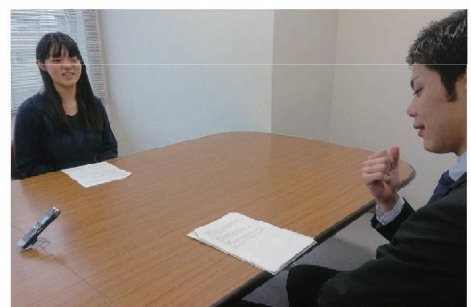
▲質問内容を考える大学生編集部



▲取材当日の様子、会社見学など



▲社長インタビューの風景(アトム株式会社)



▲若手社員インタビューの風景(鳥越製粉株式会社)



▲全文起こしから印象に残った箇所を記事にまとめる

(6) 実施内容

はたらくふくおか WEBサイトデザイン



- NEWS
- 2018.05 【新着】アトム株式会社
 - 2018.05 【新着】株式会社GSタカハシ
 - 2018.05 【新着】株式会社ヤマップ
 - 2018.05 【新着】株式会社カンサイホールディングス
 - 2018.05 【新着】鳥越製粉株式会社
 - 2018.05 【新着】社会福祉法人明日へ向かって
 - 2018.05 【新着】株式会社ラップ
 - 2018.05 【新着】株式会社喜多村石油店

- INTERVIEWS
- 14 アトム株式会社
 - 13 株式会社GSタカハシ
 - 12 株式会社ヤマップ
 - 11 株式会社カンサイホールディングス
 - 10 鳥越製粉株式会社
 - 09 社会福祉法人明日へ向かって
 - 08 株式会社ラップ
 - 07 株式会社喜多村石油店

▲TOPページイメージ

INTERVIEWS FILE 12 株式会社ヤマップ 福岡市博多区綱場町2-2福岡第一ビル6階

更新日: 2019年2月22日

この記事の目次

- 崎村さんに聞いたヤマップのこと
- ヤマップさんに取材
- 大塩さんとヤマップとの出会い
- 「通勤ストレスのなさがいいところ
- 大塩さんは、どんなお仕事?
- 会社のみんなと山登り
- 大塩さんの特技:天候を読むこと!
- ヤマップの社内の雰囲気は?
- 大塩さんが仕事で心がけていること
- ツラいときにやることは...
- エンジニアや山に関わる仕事に就くには?

崎村さんに聞いたヤマップのこと

【ヤマップにインタビューしてみた感想】

仕事とプライベートが別々ではなく、自分の「好き!」を仕事にできる企業でした。またチームもユーザーもみんなで争せになれるサービスをつくられていて素敵だなと思いました。お話を聞いて、これからの自分自身のキャリアを考える参考になりました。

「山」という自然に関わるヤマップならではの雰囲気を感じるオフィスがとてもオシャレで「ここに住みたい!」と思いました(笑)みなさん、仕事とプライベートの間に「山登り」の存在があり、好きなものを仕事にできているからこそ楽しいという働き方がとても素敵でした。お話を聞かせていただいて、私も山登りが楽しくなりました!

ヤマップさんに取材

エンタランスが早速おしゃれです。

今回の記事では、登山活動をサポートするスマートフォンアプリの開発や、アウトドアコミュニティのウェブサイト運営などを行う株式会社ヤマップさんを訪問しました。登山を趣味としている方にとっては、もはや欠かせないアプリとなっているYAMAPは、一体どのような方々によってつくられているのでしょうか。

エンジニアの大塩さんに、お話を伺ってきました。

大塩さんとヤマップとの出会い

WEBサイトURL
<https://hataraku-f.jp>

▲サイトは今年度、SSL対応し、URLもhttpsへ



(6) 実施内容

その他の制作物



▲大学生編集部用の名刺(実寸サイズ)



▲Instagram広告の例

はたらくふくおか | 就活をはじめのみなさんへ | hataraku-f.jp

【広告】 www.hataraku-f.jp/

「福岡の現役大学生」が地元企業を訪ね、社長や若手社員に直接インタビューしてみるプロジェクト

▲Google広告の例

(7) 事業の成果

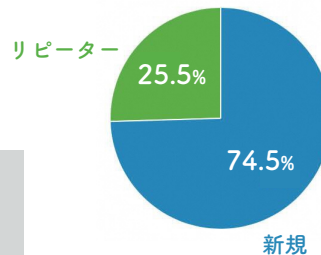
webサイトに関して

●「はたらくふくおかwebサイト」の訪問ユーザー数およびPV(ページビュー)

<計測期間> 2018/04/01~2019/03/31

<年間累計ユーザー数> **4,452** <累計PV(ページビュー)数> **9,352**

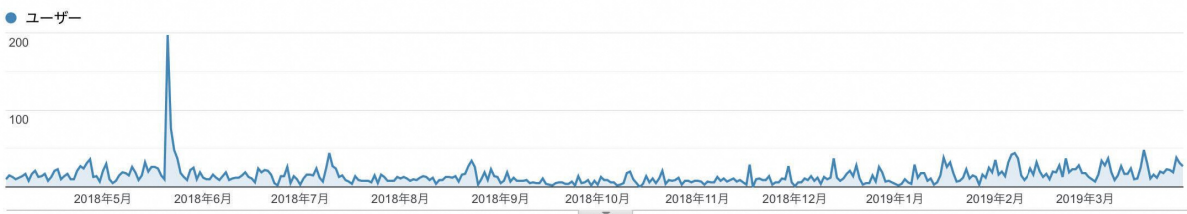
<来訪者の属性>



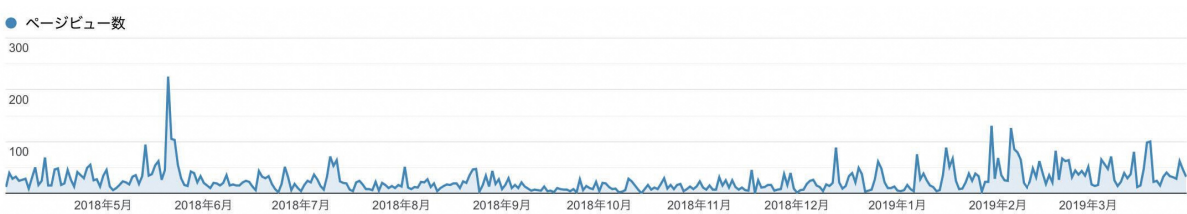
平成30年度目標数値である「4,000ユーザー」をクリア！

参考	<昨年度の実績> 2017/04/01~2018/03/31
	<年間累計ユーザー数> 1,741 <累計PV(ページビュー)数> 6,088

<ユーザー数の遷移>



<ページビュー数の遷移>



SNSに関して

●「はたらくふくおかfacebookページ」の成果

<計測期間> 2018/04/01~2019/03/31

<facebookページへのいいね!数> **114** <投稿件数> **27**

<記事への総いいね!数> **688**

<記事への総リアクション数> **72** *リアクション数:いいね、シェア、コメントの数

<記事への総リーチ数> **8,989** *リーチ数:ページの投稿が画面に表示された人の数



▲facebook投稿イメージ

(7) 事業の成果

動画・放送に関して

●J:COMコミュニティチャンネルでの放送

【放送時間】2017年11月～(月～金)①19:55～20:00、②21:55～22:00

【放送回数】週10回、月20回 ※毎月1回更新でリピート放送

【視聴可能世帯数(コミュニティチャンネルが視聴できる世帯数)】約635,000世帯

youtubeに関して

●「はたらくふくおかyoutubeチャンネル」の成果(2017、2018年度累計)

<累計再生回数> 3,695

動画本数:累計15本

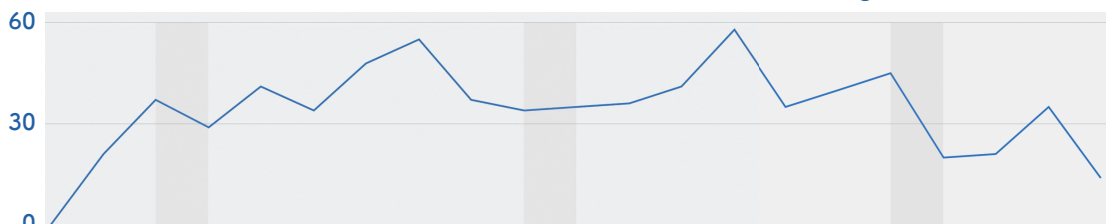


web広告に関して

●Google広告、Instagram広告(facebook広告)を導入

(クリック数)

Google広告の成果(一部抜粋)



Google広告については、1日あたり、およそ30～60件のクリックを獲得

Instagram広告については、1日あたり、およそ10～20件のクリックを獲得

(7) 事業の成果

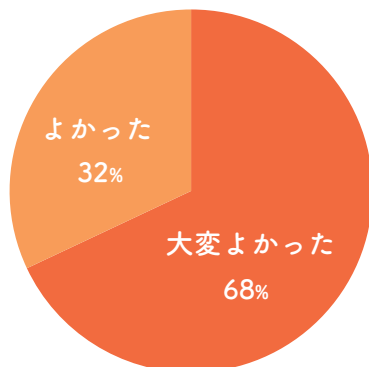
アンケート①

企業×大学生交流会について

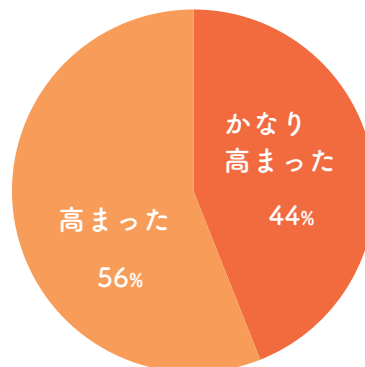
アンケート回収率 100%
(25名参加/25件の回答)

●交流会参加【大学生】へのアンケート結果

交流会に参加してどうでしたか？



福岡の地元企業への興味・関心が高まりましたか？



●交流に参加していかがでしたか？(一部抜粋)

- 自分が興味のある分野だけでなく、まったく知らなかった会社のことも知ることができた。価値観がより広いものになった。7つの企業を知ることができたので参加して良かった。また、大学生とも知り合うことができ、刺激になった。
- 今まであまり福岡の企業の方のお話を聞くことがなかったので、福岡で活躍している企業を知ることができ、お話を聞くことができとてもよかった。私は4年生で既に東京の企業に就職することが決まっているが、もっと早くこの「はたらくふくおか」を知っていれば良かったと思う。企業の方も本音で話してくださっていたので、これから社会に出る身としてとても参考になった。
- 普段はマイナビ・リクナビなどの大手情報サイトから大手の企業のことについてしか調べていないため、このような福岡の地元に着目した企業を知ることができて良かったと思う。また企業の方と関わってみて、企業の風土や環境を直に感じることはとても良かった。
- ネットの情報だけじゃわからないところがたくさん知れて良かった。企業の方とたくさんお話ができる機会はそんなに無いのでとても良かった。インターンシップより気軽にできて良かった。
- 知らない企業が多くあったが、企業についても深く知ることができたうえに企業の名前だけじゃわからない仕事内容や職種などを知り、非常に興味が湧いた。今後の取材もとても楽しみになった。
- 自分が知らなかった企業ばかりなのでとても新鮮味があり様々な話を聞いて視野を広げることができたと思う。またこれから福岡の企業等について調べていけたらと思う。
- 企業さんの生の実際の意見を聞いてよかった。他の大学生の方の質問を聞いて、他の人が何を基準にして企業を見ているのか、何を知りたいかが知れて新鮮だった。
- 福岡の自分の知らない会社を知ることができて、本当に貴重な体験。一番気になる質問の「どのような人に入社してもらいたいか」という答えに「挨拶がしっかりできる子」という答えであったので、これから意識していきたいと思う。

(7) 事業の成果

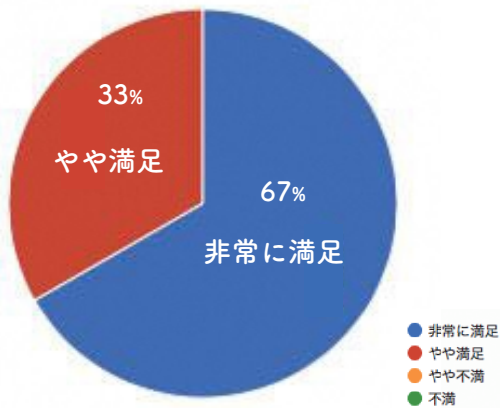
アンケート②

企業×大学生交流会について

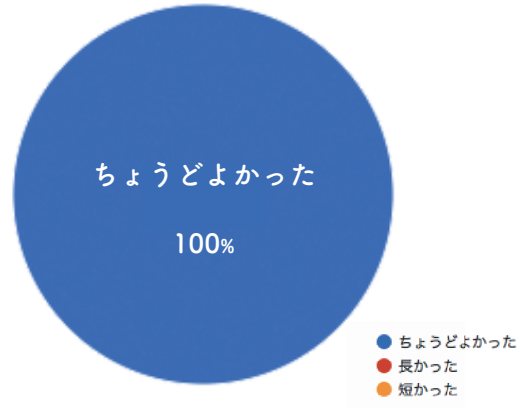
アンケート回収率 100%
(6社参加/6件の回答)

●交流会参加【企業】へのアンケート結果

交流会の満足度を教えてください。



交流会の時間はいかがでしたか？



●交流会について

- 一年生が来てて、早い段階でこのような会に参加することが有意義な学生生活を送ることにつながるのではないかと思います。企業としても目の前に期限が迫った学生さんよりも広い心で話を聞いてもらえるメリットがあります。
- 様々な学年の学生さんとお話することができ、今の学生さんが企業を見る際にこういったことに疑問を持つのかということや、社会人に聞きたいことを質問を通じて知ることが出来たため。とても貴重なご意見を伺うことが出来ました。また、学生さんがとても積極的で、次々に質問して下さったのも嬉しかったです。
- 参加する学生さんの男女の比率が前もってわかれば、企業側の参加も色々話ができそう。
- 学生の方の情報が欲しかったのと学生様人数をもう少し増やしてほしい
- 学生さんの方から質問を行うという主旨だったため前のめりで参加してもらえた事。また、4人という少人数でじっくり学生さんと話が出来た事。
- 交流の時間を多くいただけましたので、学生の方からの質問を通して、会社や仕事のどんなところに興味を持っているかを感じとることができたから。

(7) 事業の成果

アンケート③

webサイトの印象についての調査

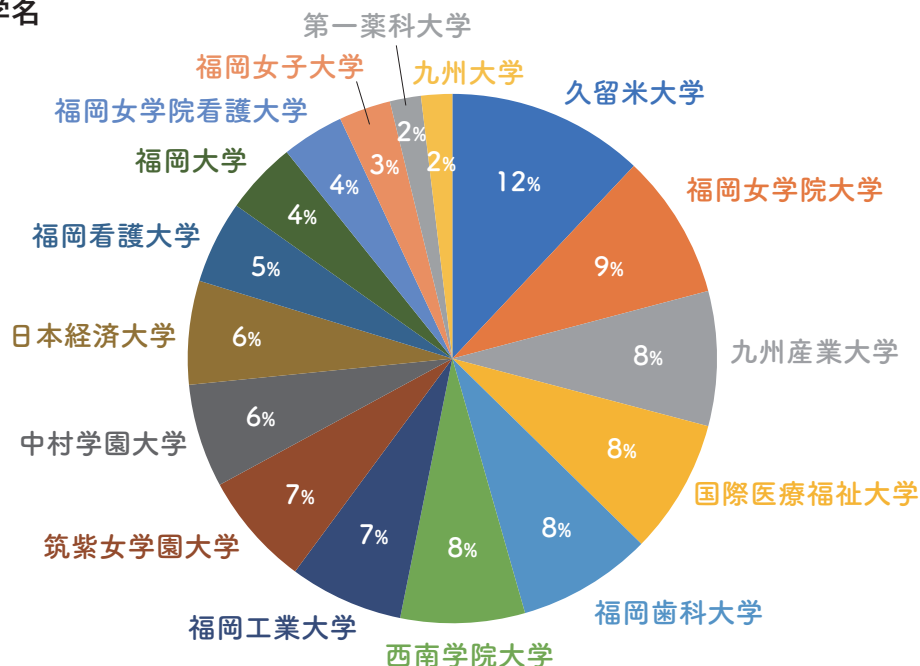
アンケート回収率 83%
(158/190 の回答)

●福岡市内大学生へwebでのアンケート(19の大学に依頼)

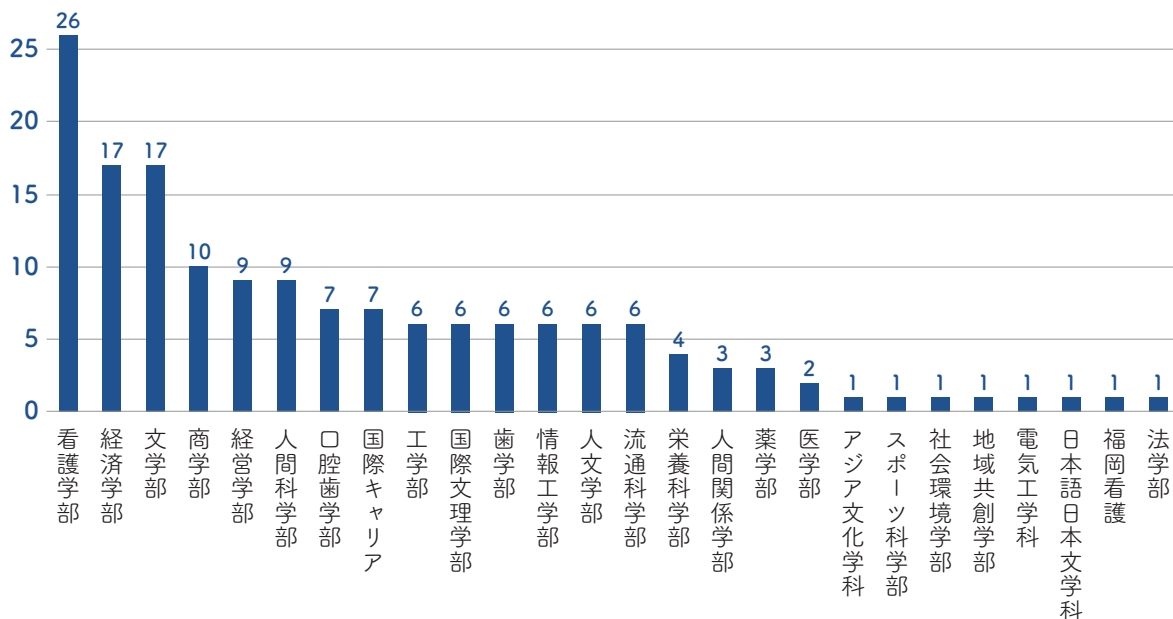
福岡都市圏の19大学にアンケートを依頼(各大学10名を目安)。

大学生にはたらくふくおかのwebサイトを閲覧していただいたのち、回答いただきました。

大学名



学部

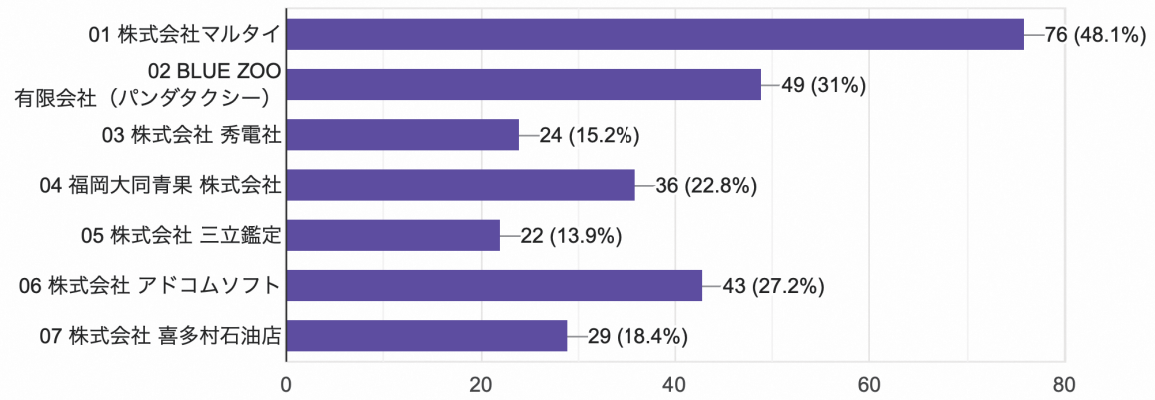


(7) 事業の成果

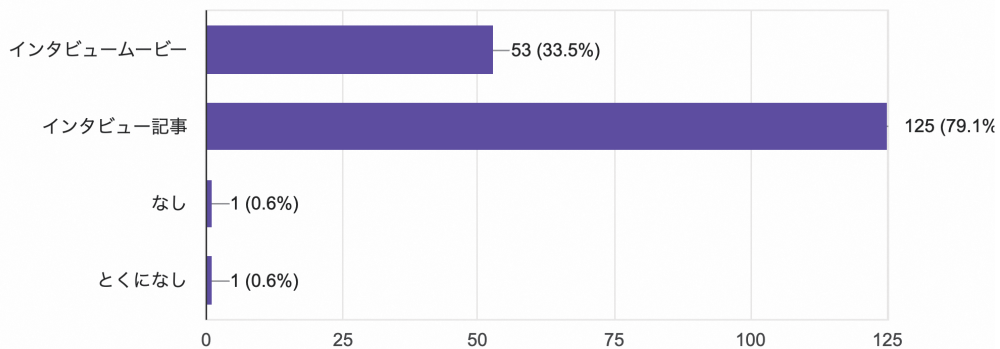
アンケート③

webサイトの印象についての調査

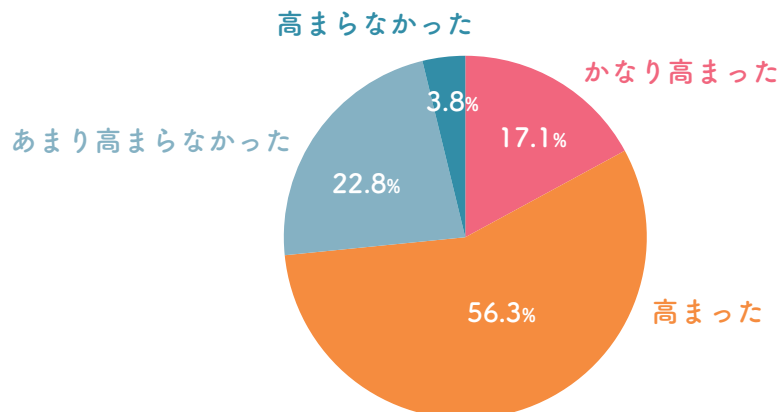
どの記事を読みましたか？（複数回答可）



興味を惹かれた部分はどこですか？（複数回答可）



「はたらくふくおか」を見て福岡の企業に興味・関心が高まりましたか？

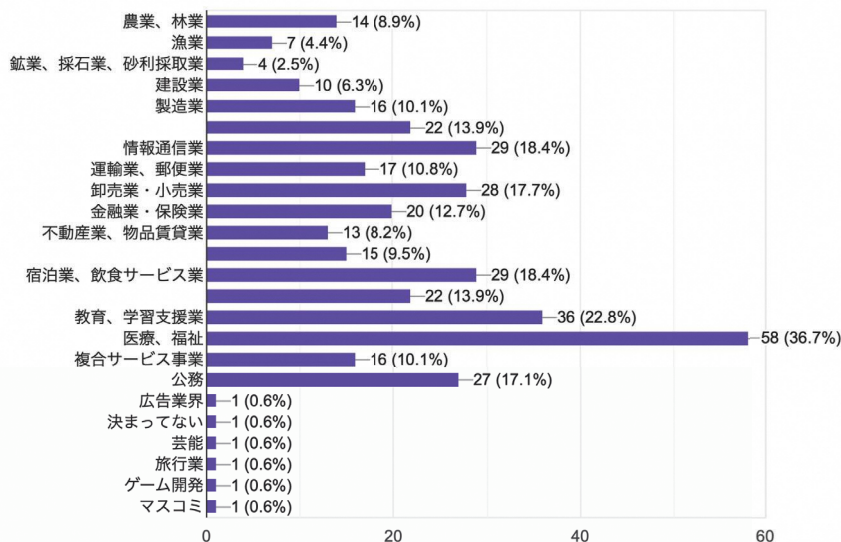


(7) 事業の成果

アンケート③

webサイトの印象についての調査

あなたの興味のある業種や知りたい業種を教えてください



はたらくふくおかを読んだ感想や、こんな情報が知りたいという点、または改善点などを教えてください（任意）

- 一つ一つの会社について仕事内容や雰囲気など詳細に知れて良い
- 福岡で働く魅力をもっと知りたい。
- インタビューしたり記事を作ったりする経験を積んでいる、同い年の大学生を見て刺激をもらいました。一年時のときに知っておけばよかったと後悔しました。
- とてもシンプルで見やすかった。
- 地域に根付いている企業がたくさんあるということがわかりました。
- インタビューの内容が興味を持つものが多かったので、普段学ぶ機会のない職業の知識を得ることができて良かったです。
- 自分が電気科なのでとても参考になった。もっとこの会社の仕事に関するインタビューがあればよいと思った。
- 月に1回いろいろな会社にインタビューしていただけたら嬉しいです。
- 他にも、様々な職種について掲載していただきたいです。
- 働く人のやりがいや、具体的な仕事の内容がインタビューで分かるのは、観ると面白いが、観るまでのきっかけがなかなか無いのが残念だと思った。
- 素晴らしい記事でした。ただ記事を増やして欲しいかなと思いました
- 現場のリアルな声が聞けて、貴重な情報を得ることができました。
- ▲インタビュー記事は、顔写真が大きくコメントも長いので読みにくく感じた。また、県外出身の人が福岡で働きたい！と もっと思えるようにしてはどうか。
- ▲次回予告つけて、質問等を募集してほしい。全部見れていないので、していただけます。
- ▲スマートフォンから閲覧した際にスクロールバーが表示されなかったので、記事全体のどれくらいを読んでいるのかわからず、少々不便に感じました。また、わざと平仮名で表記してあることによって読みにくい部分もありました。記事の内容は、インタビュアーの方が素直に受け止めていらしたのでわかりやすく面白かったです。
- ▲記事トップ画面に見慣れている商品やサービスの写真があると、もっと興味が湧いて読みたくなる。

(7) 事業の成果

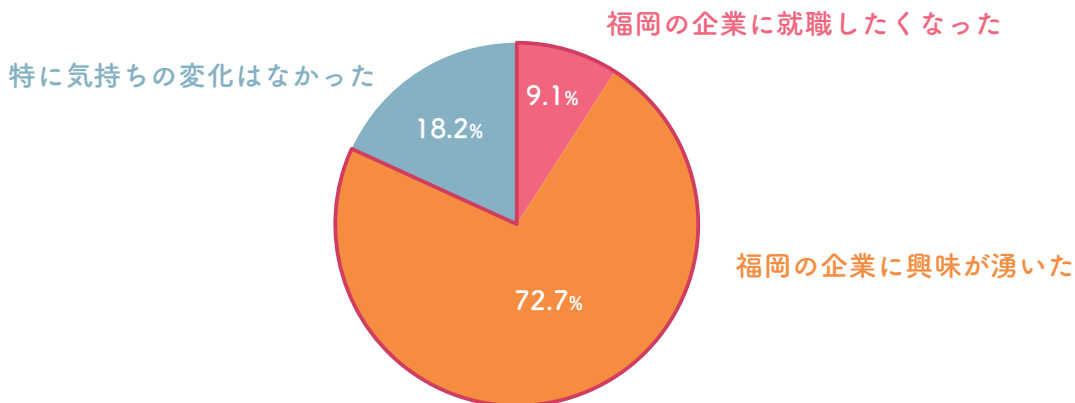
アンケート④

大学生編集部に参加して

アンケート回収率 100%
(取材参加者 11名の回答)

●大学生編集部(企業取材)に参加した学生へのアンケート結果

①-1：福岡の地元企業に対する印象は変わりましたか？



「福岡の企業への就職に対する意識向上者の割合70%以上」
という平成30年度目標数値をクリア！

①-2：「①-1」の印象の変化について、どう変わったか具体的に教えてください。

- 福岡「だから」自分らしく働ける場所もあると実感した
- 福岡から世界にいけるのだなと思えた、世界に通用するものが作れると思った
- 面白い企業は関東の方にしかないのかと思っていましたが、福岡にもあるということがわかり、もっとちゃんと調べようと思いました！
- 福岡で新しい形のビジネスを起こしている企業の存在を知ることができたから。
- 企業取材に行かせていただいた際、福岡の良さについてもお聞かせくださり、どこどころでも同じと思っていただけれど、商売しやすい環境などの福岡の気質の良さのお話が魅力的で、福岡に就職したいと思いました。
- もともと地元企業が小さな企業で、大した力が居れていないかと思いました。実際にその企業を生き残せるために、いろいろな工夫や経営の戦略がなければならないということが分かりました。
- 以前から福岡で働きたいという思いはありましたが、どんな企業があるのかはあまり知りませんでした。取材した企業の他にも福岡の企業にもっと目を向けていこうと思うようになりました。
- 福岡には、数え切れないほどの職種があり、私のやりたいことなども福岡では見つけられそうだった。
- 偏見ですが、福岡の企業は大体規模が小さくてパッとしないさそうと思ってたのであまり興味がなかったのですが、福岡の企業にも少人数だからこそ風通しのいい社風であるなど色々な魅力があることを知って、以前より興味がわきました。
- ▲福岡でも十分魅力的な企業があることはわかってたけど、自分はライターって道を選ぶという選択を変えようとは思いませんでした。
- ▲元々、できれば福岡で就職したいと思っていて、その気持ちに変化はありませんでした。

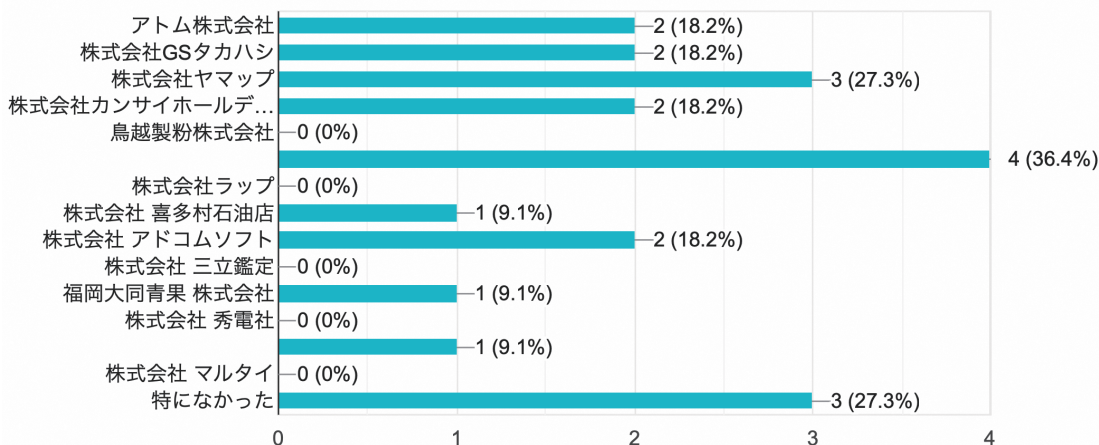
(7) 事業の成果

アンケート④

大学生編集部に参加して

●大学生編集部(企業取材)に参加した学生へのアンケート結果

②-1：取材した（記事を読んだ）企業の中で、就職先の選択肢の一つとして考えてみようと思った企業はありましたか？（複数選択可）



②-2：その理由を教えてください。（自由記述）

- 自分の自己実現ができる職場だと思った
- 若手社員の話が会社の雰囲気をよく伝えてくれていた
- 目的を持って働くことができそうだし、人との関わりを大切にしているところがすてきだと思いました。
- 社員の方とお話して人柄に惹かれたから。
- 実際に取材に行かせていただいたところでは、喜多村石油さんとカンサイさんは、社長様や若手社員の方への取材でお話を聞くうちに実際に人柄に触れ、魅力的に感じました。もともと興味のある分野ということもあり、取材ができて会社やその業界について知ることができてよかったです。また、取材に行き、実際に記事になったところを見ると、達成感ややりがいを感じ、その上実際に自分の足で行って企業を知ることができて、一石二鳥と思います。2017年度では、3月に振り返りの集まりがあったときに、他の取材に行っていないところも実際に行った池田さんや他のメンバーの話が改めて聞けたので、残り3社は興味を持ちました。(改善案なども話し合いができて、その案が採用されたりもしているので、人が集まりやすいときにまた開いてほしいな、と思いました) 特に、福岡大同青果さんは、ページにある動画の競りが特に面白かったです。あまり知らない現場だったので、衝撃的でした。
- このような福祉事業をやる意味が普通の事業と違います。
- 自分が取材しに行ったから。
- 女性に優しい会社だと感じた。
- ▲特にありません。
- ▲取材した頃はいろんな業種を考えていたが、今は教育業界に絞ることになり、取材した企業は当てはまらなかったから。
- ▲自分がやりたいことを決められないゆえに、まだ就職先の候補を考えたりもできないから。

(7) 事業の成果

アンケート④

大学生編集部に参加して

●大学生編集部に参加した学生へのアンケート結果

③: はたらくふくおかに参加して役に立ったことを教えてください。

- 楽しく働く、何のために働く、を考えさせられた点
- 取材を若手社員と社長どちらもすることで会社のことが分かって面白かった。JCOMさんたちとお仕事するのも取材段取りなどプロの方の仕事がみれてためになった。記事作りの参考になった
- 福岡の企業にも目を向けてみようと思えました!
- お話を引き出す難しさを知ることで、自分が就職活動など質問する側として意識すべき心構えのようなもの考えることができた。
- 取材に行って、実際に会社の中に入って、取材できる機会はあまりないので、参加させていただき、就活に対して心構えがついたり、働くことのイメージが湧いたりできたことが良かったと思います。他で、会社のインターンシップなどに参加する機会がありましたが、質問できる内容が限られていたり、時間が少なかったりするので、その点、深く会社について質問できるツールがあるのいいところと思います。
- 福祉事業の実際の運営状況について、身近に感じることができました。
- 社長さんと生で会話ができる貴重な機会だったと思います。
- 取材する側の苦労や楽しさを知られたのが良かったです。
- 取材の進め方やビジネスマナーが学べたこと、素敵な社会人の方のお話を伺えたことが役に立ちました。
- 質問の仕方や名刺渡しなどの礼儀、また説明会などでは聞けないようなお話まで聞いて、今後就職活動をしていく中で自分で、何を重視すべきか考えるきっかけとなった。
- 親しい間柄でない人(今回の参加では取材を受けてくださった方々)との会話のキャッチボールの仕方について考えるきっかけになったし、実践練習にもなったので良かった。普段の生活では(家族や大学の職員以外の)働いている大人と会話する機会がほとんどないため、今回の経験は働くことのイメージを得るには貴重な良い機会になった。

④: 就活や仕事・働き方などに関して、あなたが知りたい情報を教えてください

- 長い目でみたキャリア形成
- これからの働き方で若い人が何をしていけるか、分かりやすい会社の情報が知りたい
- その企業に入った理由 企業との出会い 心掛けていること など!
- その会社で働いたら、人としてどれくらいキャリアアップできているのか、事例をみたい。
- その現場で働く人の人間関係や会社の雰囲気などの働く環境が知りたいと思います。
- 地元企業で働く自分の将来像。
- 業務内容よりも、どんな人が働いているのかと、従業員や社長が家族や友達、仲間を大事にしてる会社なのかどうかです。家族や友達、仲間を大事にしない会社が仕事仲間を大事にできるとは到底思えないので、一番知りたい情報です。
- 女性に優しい仕事、社員の1日のスケジュールを図式で見やすくみたい、実際にそこに就職するために具体的に何をすべきか
- (営業などの)業務の種類について知りたい。同じ会社の中でも、課や業務が違えば全然違う働き方になると思うから。

(7) 事業の成果

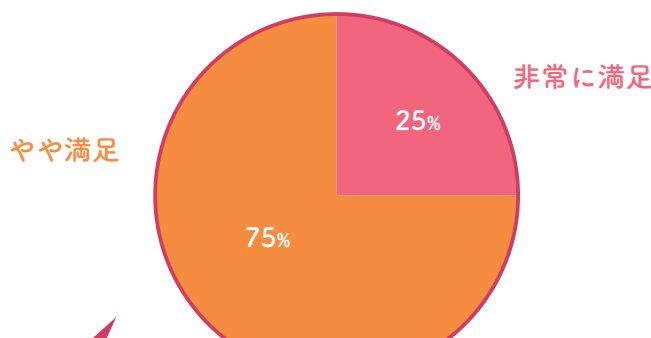
アンケート⑤

はたらくふくおかの取材を受けてみて

アンケート回収率 100%
(取材7社、8名からの回答)

●取材を受け入れていただいた企業へのアンケート結果

①: 動画・記事内容について、御社の魅力や特徴を伝えられるものになっていましたか？



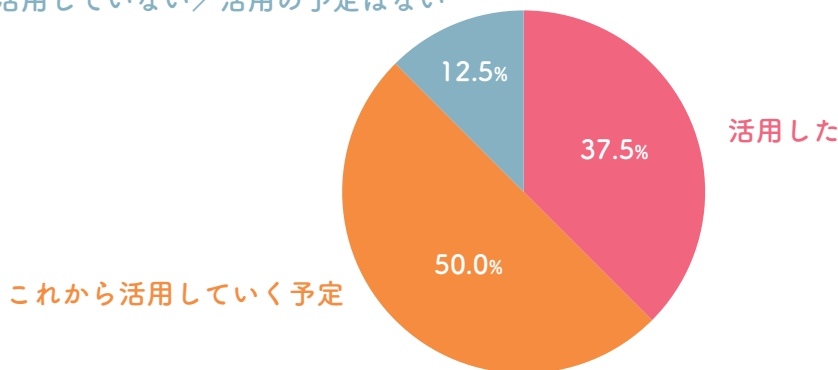
取材企業に聞く「コンテンツの満足度70%以上」
という平成30年度目標数値をクリア！

②: ①の選択肢を選ばれた理由について教えてください (自由記述)

- 特に記事の部分が、当社の特長が良く伝わるものになっていました。
- 会社見学にきていただいた学生さんが観てくれている人が1人いたので。
- 社長や社員へのインタビューの編集が、弊社が特に強みとしていることを上手にまとめた内容になっていたため
- 非常に工夫されていてわかりやすく、読んでいて気持ちよかったです
- ▲音声が聞き取りにくいところがありました。場所の問題でしょうか。内容として満足です。
- ▲当社は主にBtoBの企業で会社名を聞いても一般的には知られていないと思われるので、会社の内容が分かる部分をもっと加えて欲しかった。
- ▲障がい者に多彩な活動を提供しているので、もっと画像を入れたかった。
- ▲記事に関してはよかったですと思います。動画に関しては、学生向けということもありますが、あまり深みがない印象でした。使いやすい話をできなかった自分も悪いのですが。。

③: 完成した動画・記事について、学生へのPR等に活用されましたか？

活用していない／活用の予定はない



(7) 事業の成果

アンケート⑤

はたらくふくおかの取材を受けてみて

●取材を受け入れていただいた企業へのアンケート結果(回答:8件)

④: 取材を受けて改善すべきと感じられた点や、今後期待することがあれば教えてください。(自由記述)

○特にありません。

○特に改善すべきだと感じた点はありません。学生さんはインタビュー中積極的に質問してくださり、興味を持って取材に取り組んでいらっしゃるのだなと感じました。今回の取材だけでなく、今後新しく会社をPRするコンテンツなどができた際は、ご紹介いただけたらと思います。

○結構いろんな方から動画を見たよと声をかけられてびっくりしました。大変ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

○非常に面白い取り組みです。大中小交えてあらゆる企業を紹介していただければ学生側企業側、双方に活用されるかと思っています。

▲サイトのアップを早めたら良いと思う。

▲テーマが色々分散した分、一つ一つの話が浅くなってしまった気がするので、もう少しテーマを絞っても良いのかなと感じました。

▲もう少したくさんの学生さんが観ていてくださってたら嬉しいです。



平成30年度
取材に対応いただいた企業のみなさま

(8) 課題と今後の事業計画

平成30年度の改善方針

①取材企業の募集条件などの見直し

応募にかかる条件を見直し、より多くの地元企業の皆さまからご応募いただけるようにする。また、応募様式を改善し、予め企業がPRしたいポイントや掘り下げてほしい売りの部分を聞いておくようにする。

②福岡商工会議所との連携強化

平成29年度も、多数ご協力をいただいた福岡商工会議所とミッションが共通する部分は、より連携を強化する。市内の企業へのプロジェクト紹介だけでなく、企業・学生を交えた交流会なども検討している。

③取材のスケジュールについて

平成30年度は学生の意思も尊重し、可能な限り取材したい企業に行けるよう調整する。それにより、質問内容も具体的になり、深掘りできると期待している。また、学生が動きやすい夏休みなどに3～4社ほど、取材に行くことも検討している。

④webサイトの認知度向上

編集部が体験したことを、より多くの学生に伝えるためには、情報の発信源であるwebサイトの認知度向上が必要です。平成30年度は、取材記事に加え、「就活」や「働き方」、「インターンシップ」など、学生が気になるキーワードを含む、ブログコンテンツの開設を検討し、より多様な学生からのアクセスを目指します。

平成30年度のふりかえり

○企業申し込み数増加

平成30年度は、合計16社の申し込みをいただきました。ホームページでの告知をはじめ、福岡商工会議所のニュースレターへの広告掲載、また声かけの強化などの結果が反映されました。

○学生×企業 交流会の実施

新しい取り組みとして、学生と企業の直接的なコミュニケーションの場となる「交流会」を実施し、学生は25名参加しました。福岡商工会議所には企業応募段階からご協力をいただき、当日も参加いただきました。

▲すべての関係者の調整は困難

取材にあたっては、企業、大学生、スタッフという3者が揃う日程が必要となります。ねらいとして、大学生の希望を優先したスケジュールで調整を進めようとしたのですが、うまく調整がつかず結果的にずれ込む形となりました。取材日程調整については改善が必須です。

○数値目標は達成 ▲目的達成には要工夫

ユーザー数4,000名という目標は達成できました。SNS、Youtube、アンケート、広告などの実施で一定の効果はありました。しかしながら、サイト閲覧後の大学生のアクションには、まだ大きくつながっておらず、本来の目的である、福岡の大学生が福岡の企業に就職するという部分への寄与を目指す必要があります。

平成31年度(2019年度)の改善方針

①取材スケジュールについて

企業および編集部大学生の日程調整については、申し込みの段階で取材(参加)可能な日をできる限り提出いただきます。場当たりの調整にならないよう配慮し、学生が忙しいテスト時期などは避けるようにします。

②直接コミュニケーションの機会増加

企業からも学生からも好評であった交流会を1回から2回に増やします。直接コミュニケーションの機会は、地元企業の魅力が伝わる機会となり、大学生が福岡での就職につながるきっかけを増やします。

③取材記事について

webサイトへのアンケート結果を踏まえ、記事内容のブラッシュアップをはかります。大きく2つあり、1つは企業の業務内容をしっかり伝えること。もう1つは読みやすいボリューム・テンポであることです。

1つ目については、これまで大学生主導の取材だったやり方を改善し、まず企業側からもしっかりと業務の説明をいただき、それを記事に盛り込みます。2つ目については、アンケートへの意見を踏まえ、取材の中でも重要な点を絞りあげ、読んで欲しい部分を明確にし、読みやすい文字量でまとめます。